

VI 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、原爆被爆者対策事業等を主業務としている。また、感染症健康危機管理事業として、訓練や会議をととして地域の健康危機管理体制の整備、連携強化を図っている。

1 結核予防事業

令和6年末現在の新登録患者数は、35人で前年より7人減少しており、肺結核のうち喀痰塗沫陽性患者は11人であった。罹患率は7.1(人口10万対)、有病率は4.3(人口10万対)であった。結核患者の治療の完遂を図るため、個別患者支援計画に基づきDOTS(直接服薬確認療法)を中心とする患者支援を行っている。

(1)管内結核患者登録者数の動向

表1-(1)登録者数の年次推移 (単位:人)

年 区分		平成22年	平成27年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
管内人口		462,043	472,449	484,286	487,834	488,114	488,798	490,201
新登録患者数		69	75	59	40	31	42	35
年末時登録者数		172	179	181	99	91	98	86
結核死亡者数	管内	2	6	1	5	-	2	5
	千葉県	71	68	68	71	75	47	65
結核死亡率 (人口10万対)	管内	0.43	1.3	0.2	1.0	-	0.4	1.0
	千葉県	1.35	1.3	1.3	1.3	1.2	0.9	1.1
罹患率 (人口10万対)	管内	14.9	15.9	12.2	8.2	6.4	8.6	7.1
	千葉県	17.0	13.7	9.8	8.8	7.9	7.6	7.9
有病率 (人口10万対)	管内	13.6	9.9	6.4	4.5	4.7	6.3	4.3
	千葉県	11.9	9.0	5.9	5.3	5.1	4.9	4.7

(注)①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率:新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率:年末時活動性結核患者数×10万/人口

(2)新登録患者数

表1－(2)新登録患者数(活動性分類別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					罹 患 率 (人 口 10 万 対)	塗 抹 肺 結 核 の 割 合 (%)	(無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症))	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 の 死 体	結 核 死 亡 疑 い 者 の 死 体	
		活 動 性 肺 結 核											活 動 性 肺 外 結 核
		計	喀 痰 塗 抹 陽 性	そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 そ の 他								
(別掲)													
令和 4 年	31	26	11	11	4	5	6.4	42.3	10	-	-	-	
令和 5 年	42	34	10	17	7	8	8.6	29.4	23	-	-	-	
令和 6 年	35	28	11	13	4	7	7.1	39.3	13	-	-	-	
習志野市	16	12	2	9	1	4	9.1	16.7	4	-	-	-	
八千代市	12	10	5	4	1	2	5.9	50.0	4	-	-	-	
鎌ヶ谷市	7	6	4	-	2	1	6.4	66.7	5	-	-	-	

(3)年末時登録者数(活動性分類別)

表1－(3)年末時登録者数(活動性分類別) (単位:人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率（人口10 万対）	無 症 状 病 原 体 保 有 者 （潜在性結核感染症） （別掲）		
			計	活 動 性 肺 結 核							活 動 性 肺 外 結 核	治 療 中	観 察 中
				計	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 そ の 他						
令和 4 年	91	23	19	9	6	4	4	32	36	4.7	8	20	
令和 5 年	98	31	25	8	12	5	6	41	26	6.3	17	18	
令和 6 年	86	21	16	8	7	1	5	33	32	4.3	6	34	
習志野市	36	12	8	2	6	-	4	13	11	6.8	1	9	
八千代市	30	4	3	2	1	-	1	15	11	2.0	2	9	
鎌ヶ谷市	20	5	5	4	-	1	-	5	10	4.6	3	16	

(4)新登録患者数(年齢階級別)

表1-(4)新登録患者数(年齢階級別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	0 9 歳	10 19 歳	20 29 歳	30 39 歳	40 49 歳	50 59 歳	60 69 歳	70 79 歳	80 89 歳	90 歳 以上
令和4年	31	-	-	2	-	6	4	3	4	5	7
令和5年	42	-	-	5	4	4	7	3	2	12	5
令和6年	35	-	-	1	2	5	5	3	6	10	3
習志野市	16	-	-	-	1	1	4	2	4	4	-
八千代市	12	-	-	1	-	3	1	1	2	2	2
鎌ヶ谷市	7	-	-	-	1	1	-	-	-	4	1

(5)年末時登録者数(年齢階級別)

表1-(5)年末時登録者数(年齢階級別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	0 9 歳	10 19 歳	20 29 歳	30 39 歳	40 49 歳	50 59 歳	60 69 歳	70 79 歳	80 89 歳	90 歳 以上
令和4年	91	-	-	9	12	13	10	9	15	17	6
令和5年	98	-	-	11	11	12	10	10	13	24	7
令和6年	86	-	-	2	11	11	14	11	11	19	7
習志野市	36	-	-	-	6	2	5	5	6	10	2
八千代市	30	-	-	1	4	6	7	4	2	4	2
鎌ヶ谷市	20	-	-	1	1	3	2	2	3	5	3

(6)患者面接実施状況

表1－(6)患者面接実施状況

区分 年		人数(人)	DOTS 内容(延件数)															
			登録時喀痰塗抹陽性								喀痰塗抹陰性				潜在性結核			
			入院時			退院後				訪 問 面 接	所 内 面 接	電 話 ・ そ の 他 局	薬 局	訪 問 面 接	所 内 面 接	電 話 ・ そ の 他 局	薬 局	
			訪 問 回 数	左の内訳			訪 問 面 接	所 内 面 接	電 話 ・ そ の 他 局									
初 回	期 間 内	退 院 前																
令和4年	保健師	3	9	6	3	-	3	25	166	-	80	78	525	-	9	14	154	-
	DOTS支援員	1	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	74	-	-	-	45	-
	薬 局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年	保健師	3	27	11	14	2	11	20	64	-	70	65	171	-	9	19	96	-
	DOTS支援員	1	-	-	-	-	-	-	29	-	-	1	56	-	-	-	51	-
	薬 局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和6年	保健師	4	48	16	24	8	23	8	20	-	103	42	158	-	45	6	64	4
	DOTS支援員	1	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	40	-	-	-	30	-
	薬 局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和6年	患者数 (人)		13								19				17			

(7)DOTS 実施状況

表1－(7)DOTS 実施状況 (単位:人)

区分 年		全結核患者			潜在性結核 感染症
			肺結核患者（再掲）		
			肺結核喀痰 塗抹陽性患者 （再掲）		
令和4年	実施者数	32	23	11	20
	患者数※	32	23	11	20
令和5年	実施者数	40	35	13	23
	患者数※	40	35	13	23
令和6年	実施者数	32	28	13	17
	患者数※	32	28	13	17

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)」を参照

(8)結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1-(8)-ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数(実人数)①	実施者数(実人数)②	実施率 ②/① (%)	実施件数(延件数)	実施項目(延件数)					結果(実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和4年	41	41	100	66	34	1	31	-	-	40	-	1	-	-
令和5年	14	14	100	28	13	-	15	-	-	11	-	2	1	7.1
令和6年	20	16	80.0	31	16	-	15	-	-	15	-	1	-	-
保健所				7	4	-	3	-	-					
委託分				24	12	-	12	-	-					
その他				-	-	-	-	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1-(8)-イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数(実人数)①	実施者数(実人数)②	実施率 ②/① (%)	実施件数(延件数)	実施項目(延件数)					結果(実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和4年	221	220	99.5	323	160	-	163	-	-	213	-	7	-	-
令和5年	234	221	94.4	353	175	1	177	-	-	207	7	7	-	-
令和6年	178	167	93.8	273	142	-	131	-	-	155	6	5	1	0.6
保健所				137	70	-	67	-	-					
委託分				136	72	-	64	-	-					
その他				-	-	-	-	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9)管理検診実施状況

表1-(9)管理検診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数)①	実施者数 (実人数)②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和 4 年	95	87	91.6	159	131	14	14	31	55	1	1.1
令和 5 年	87	82	94.3	138	112	13	13	37	45	-	-
令和 6 年	91	87	95.6	146	130	8	8	17	74	-	-
保 健 所				12	12	-	-				
委 託 分				133	117	8	8				
そ の 他				1	1	-	-				

(10)結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康 保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族														
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格			
令和 4 年	94	92	2	32	30	2	8	8	--	14	14	-	38	38	-	2	2	-	-	-	-
令和 5 年	113	113	-	33	33	-	6	6	-	31	31	-	38	38	-	5	5	-	-	-	-
令和 6 年	78	75	3	26	26	-	2	2	-	11	10	1	23	21	2	15	15	-	1	1	-

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康 保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人		家族				
令和 4 年	12	5		-	1	6	-	-
令和 5 年	17	7		-	-	9	1	-
令和 6 年	15	1		-	1	9	4	-

※本表は実人数で計上

(11)就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

年	総数
令和4年	19
令和5年	20
令和6年	23

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
令和4年	12	12	23
令和5年	14	14	25
令和6年	14	13	29

表1-(11)-ウ 入院措置数 (単位:件)

年	入院措置数
令和4年	-
令和5年	-
令和6年	-

(12)ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位:件)

区 分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保 健 所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学児	小学生	その他
令 和 4 年	-	1	1	-	-	1	-	-
令 和 5 年	-	1	1	-	-	1	-	-
令 和 6 年	-	-	-	-	-	-	-	-

表1-(12)-イ IGRA 検査実施状況 (単位:件)

区 分 年	IGRA 検査数(延件数)		結 果			
	保 健 所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令 和 4 年	50	144	177	2	15	-
令 和 5 年	91	96	169	2	16	-
令 和 6 年	74	84	144	-	14	-

(13)エックス線検査実施状況

表1-(13)エックス線検査実施状況 (単位:件)

区 分 年	総 数		接 触 者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令 和 4 年	38	283	28	165	10	118
令 和 5 年	87	212	77	113	10	99
令 和 6 年	82	193	70	76	12	117

(14)定期結核健康診断実施報告状況

表1-(14)定期結核健康診断実施報告状況 (単位:人)

年 区 分		項 目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影 件数	直接撮影 件数	喀痰検査 件数	発病のおそれ がある者の 数	患者発見数 ③	患者発見 率 ③/② (%)
令和4年			161,119	57,142	35.5	6,784	50,358	316	2	1	0.0018
令和5年			154,875	50,529	32.6	10,071	40,458	264	30	2	0.0040
令和6年			161,662	57,022	35.3	8,501	48,521	326	22	2	0.0035
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)		16,528	15,257	92.3	1,572	13,685	-	-	-	-
	施設 長	福祉施設入所者 (65歳以上)	2,389	2,288	95.8	569	1,719	1	-	-	-
		その他施設 入所者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業者		18,864	18,008	95.5	2,636	15,372	44	20	-	-
	市町村長		123,881	21,469	17.3	3,724	17,745	281	2	2	-

(15)結核予防啓発活動実施状況

表1-(15)結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数(人)
令和6年 4月26日	管内日本語学校	衛生教育	日本の結核現状と 蔓延予防	校長・職員	2
令和6年 6月27日	千葉県国際交流 センター	衛生教育	結核予防事業	国際交流担 当課長	1
令和6年 7月18日	管内医療機関	研修	結核の知識向上と 院内感染対策	職員	40
令和6年 9月30日	小中学校、高等学 校、大学、専門学 校、高齢者施設、 病院、助産所、診 療所、歯科診療所	リーフレッ ト配布	結核の知識向上と 蔓延予防	病院職員・ 関係者	677施設
令和6年 10月21日	習志野保健所	研修	結核の知識向上と高齢者 施設での結核予防対策	高齢者福祉 施設等 関係者	68
令和6年 12月9日	無料定額宿泊所	研修	無料低額宿泊所職員との 情報交換会	無料低額宿 泊所職員	6

年度毎に実施の無い場合は削除

2 感染症予防事業

(1)1類感染症発生状況

表2－(1)1類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和6年	－	－	－

(2)2類感染症発生状況(結核は除く)

表2－(2)2類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和6年	－	－	－

(3)3類感染症発生状況

表2－(3)3類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
令和4年	8	0	1	7	0	0
令和5年	10	0	1	9	0	0
令和6年	23	0	0	23	0	0
習志野市	6	0	0	6	0	0
八千代市	8	0	0	8	0	0
鎌ヶ谷市	1	0	0	1	0	0
その他 (管外)	8	0	0	8	0	0

(4)4類感染症発生状況

表2-(4)4類感染症病発生状況(発生届受理数) (単位:人)

疾 患 名		令和4年	令和5年	令和6年
1	E型肝炎	3	2	1
2	ウエストナイル熱	0	0	0
3	A型肝炎	0	0	1
4	エキノкокクス症	0	0	0
5	エムボックス	0	0	0
6	黄熱	0	0	0
7	オウム病	0	0	0
8	オムスク出血熱	0	0	0
9	回帰熱	0	0	0
10	キャサヌル森林病	0	0	0
11	Q熱	0	0	0
12	狂犬病	0	0	0
13	コクシジオイデス症	0	0	0
14	ジカウイルス感染症	0	0	0
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。)	0	0	0
16	腎症候性出血熱	0	0	0
17	西部ウマ脳炎	0	0	0
18	ダニ媒介脳炎	0	0	0
19	炭疽	0	0	0
20	チンググニア熱	0	0	0
21	つつが虫病	0	1	0
22	デング熱	0	2	0
23	東部ウマ脳炎	0	0	0
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ(H5N1 及び H7N9)を除く)	0	0	0
25	ニパウイルス感染症	0	0	0
26	日本紅斑熱	0	0	0
27	日本脳炎	0	0	0
28	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
29	Bウイルス病	0	0	0
30	鼻疽	0	0	0
31	ブルセラ症	0	0	1
32	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
33	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
34	発しんチフス	0	0	0
35	ボツリヌス症	0	0	0
36	マラリア	0	1	0
37	野兎病	0	0	0
38	ライム病	0	0	0
39	リッサウイルス感染症	0	0	0
40	リフトバレー熱	0	0	0
41	類鼻疽	0	0	0
42	レジオネラ症	7	10	9
43	レプトスピラ症	0	0	0
44	ロッキー山紅斑熱	0	0	0

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5)5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2-(5)-ア 5類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

疾 患 名		令和4年	令和5年	令和6年
1	アメーバ赤痢	0	1	1
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	1	0
3	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	1	6
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	1	0	0
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	10	25	11
6	クリプトスポリジウム症	0	0	0
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	2	4
9	後天性免疫不全症候群	0	0	1
10	ジアルジア症	0	0	0
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	1
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	1
13	侵襲性肺炎球菌感染症	1	0	5
14	水痘(入院例に限る。)	0	1	0
15	先天性風しん症候群	0	0	0
16	梅毒	37	29	36
17	播種性クリプトコックス症	0	0	0
18	破傷風	0	0	0
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	1
21	百日咳	0	0	1
22	風しん	0	0	0
23	麻しん	0	0	0
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア)患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ／新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
15	10	3	3	1	0

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

疾 患 名		令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	2,070	10,018	8,916
2	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	0	4,911	5,399
3	RS ウイルス感染症	322	272	171
4	咽頭結膜熱	74	523	210
5	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	66	841	4,092
6	感染性胃腸炎	1,809	2,281	1,578
7	水痘	74	54	272
8	手足口病	863	370	2,705
9	伝染性紅斑	2	4	130
10	突発性発しん	108	115	109
11	ヘルパンギーナ	124	1,173	393
12	流行性耳下腺炎	36	45	36
13	急性出血性結膜炎	0	2	2
14	流行性角結膜炎	35	100	143
15	性器クラミジア感染症	74	126	97
16	性器ヘルペスウイルス感染症	17	60	43
17	尖圭コンジローマ	7	17	20
18	淋菌感染症	24	22	30
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	0
20	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	0	0	0
22	マイコプラズマ肺炎	0	0	8
23	無菌性髄膜炎	0	0	0
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	10	9	7
25	メチシリン耐性黄色ブドウ菌感染症	59	57	22
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0	0

(イ)病原体定点

表2-(5)-イ-(イ)病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数(箇所)	2	2	1	1
検体提供数(件)	28	79	0	0

(6)新型インフルエンザ等感染症発生状況

表2-(6)新型インフルエンザ等感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
令和6年	-	-	-

(7)その他

表2-(7)インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

年度 区分	届出 施設数	届出 患者数	措 置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
令和4年度	30	774	73	11	0	0
令和5年度	82	6,921	353	41	4	0
令和6年度	70	1,521	60	10	0	0
幼稚園	4	19	4	0	0	0
小学校	47	1,010	42	5	0	0
中学校	18	469	13	5	0	0
高等学校	1	23	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0

(8)感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年 度	疾 患 名	調査(人)	検査(件)
令和6年度	-	-	-

イ 2類感染症

表2-(8)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況(結核は除く)

年 度	疾 患 名	調査(人)	検査(件)
令和6年度	-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位:調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌 感染症		腸チフス		パラチフス	
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便
令和4年度	32	25	0	0	1	3	31	22	0	0	0	0
令和5年度	11	25	0	0	1	2	10	23	0	0	0	0
令和6年度	26	71	0	0	1	1	25	70	0	0	0	0

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査(人)
令和6年度	E型肝炎	2
	レジオネラ症	9

オ 5類感染症

表2-(8)-オ 5類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査(人)
令和6年度	侵襲性髄膜炎菌感染症	1

カ 新型インフルエンザ等感染症

表2-(8)-カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査(人)
令和6年度	-	-

キ 集団発生事例

表2-(8)-キ 令和6年度感染症集団発生(クラスター)調査状況 (単位:件)

疾患名	保育所・ 幼稚園	学校	児童福祉 施設	高齢者 施設	障害者 施設	医療機関
インフルエンザ	0	0	0	8	1	3
新型コロナ ウイルス感染症	0	0	0	44	1	20
感染性胃腸炎	3	2	0	10	0	1
疥癬	0	0	0	1	0	0
感冒様症状の集積	0	0	0	1	0	0

(9)管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(9)管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数

区 分 年 度	総 数	管 外 で の 感 染 症 発 生 に 伴 う 調 査 数 (人) (検疫通報除く)	検 疫 通 報 に 伴 う 接 触 者 及 び 同 行 者 調 査 数 (人)	検 便 実 施 者 数 (件)	検出菌(件)			
					コ レ ラ	赤 痢	腸 管 出 血 性 大 腸 菌	そ の 他
令和4年度	22	22	0	0	0	0	0	0
令和5年度	3	3	0	1	0	0	0	0
令和6年度	202	202	0	6	0	0	1	0

(10)衛生研究所・検査課への検査依頼数

表2-(10)衛生研究所・検査課への検査依頼数 (単位:件)

年 度	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和6年度	腸管出血性大腸菌感染症	6	70	76
	細菌性赤痢	0	1	1
	感染性胃腸炎	40	12	52
	E型肝炎	2	0	2
	つつが虫病	0	2	2
	蚊媒介感染症	1	1	2
	ブルセラ症	1	0	1
	ライム病	0	1	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	6	0	6
	急性脳炎	11	1	12
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	0	3
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	0	1
	麻疹	0	6	6
	小児の呼吸不全	1	0	1

(11)就業制限・入院勧告通知数(結核を除く)

表2-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

区分 年度	疾 患 名		計
	腸管出血性大腸菌感染症	細菌性赤痢	
令和4年度	10	1	11
令和5年度	10	1	11
令和6年度	24	1	25

表2-(11)-イ 入院勧告通知数 (単位:件)

区分 年度	疾 患 名	計
	新型コロナウイルス感染症	
令和4年度	2,707	2,707
令和5年度	24	24
令和6年度	-	-

(12)感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会

表2-(12)感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和6年 10月21日、 11月1日～ 12月6日	習志野保健所3 階大会議室及び ZOOM ウェビナー、 YouTube 配信	「高齢者施設における 感染症対策の基本 ～院内での薬剤耐性 菌感染症の集団感染 の経験を活かして～」	習志野市・八千代市・鎌ヶ 谷市内の高齢者入所施設 (特別養護老人ホーム、 介護老人保健施設、有料 老人ホーム、グループホー ム等)に勤務する職員	86
令和6年 10月28日、 11月6日～ 12月13日	習志野保健所3 階大会議室及び ZOOM ウェビナー、 YouTube 配信	「小児科医が教え る！乳幼児施設の感 染症対策とワクチン 接種」	習志野市・八千代市・鎌ヶ 谷市内の乳幼児施設に勤 務する職員	127

イ 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

施設への手洗いチェッカーの貸出しを26施設に行った。

ウ 感染症情報ネットワーク事業

週ごとに管内の感染症発生状況を取りまとめ、管内の医療機関、社会福祉施設、市及び消防本部等の関係機関に対し毎週情報提供を行った。

また、感染症流行期に合わせ「習志野保健所感染症だより」を年4回発行した。

(13)感染症健康危機管理事業

表2-(13)-ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
令和7年1月21日	57	管内の医療措置協定の状況報告 薬剤耐性菌対策に関する講演・発表・情報共有

表2-(13)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数(人)	主な内容
令和6年5月2日	1	包装責任者養成研修
令和6年5月10日、13日	41	手指衛生・個人防護服着脱訓練
令和6年5月28日、29日	30	患者搬送訓練(トランスバッグ)
令和6年7月19日	8	患者搬送訓練(DIF フード)
令和7年1月9日	14	3市消防本部・習志野保健所連絡会

3 エイズ対策事業

(1)エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テーマ	対 象	参加人数 (人)
令和6年8月21日	習志野保健所 Zoom	情報提供 講演会	性感染症予防 性のトラブル 学校での性教育	教職員 保健衛生 部職員	38
令和7年1月22日	秀明大学	講演会	性感染症動向 保健所の感染 症対策	教職員 学生	65

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主 な 内 容
① 令和6年6月1日 ～6月7日 ② 令和7年1月 ③ 通年 (HIV 検査普及週間・世界エイズデー前後2週間は体制強化)	① 期間内の HIV 検査の参加枠を増加 ② 管内にある大学へ啓発資材の配布 ③ 平時より所内に啓発資材の配布箱を設置。所内での講演会や性感染症検査時等に啓発資材を配架・配布。 【年間の啓発資材配布数】 ・リーフレット2種類:各 530 部 ・クリアファイル:570 部 ・ポケットティッシュ:945 個 ・コンドーム:320 個

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2)エイズ相談受付状況 (単位:件)

年度 \ 性別	相談方法	件数	合計
令和4年度	電話相談	106	109
	来所相談	1	
	その他	2	
令和5年度	電話相談	37	78
	来所相談	41	
	その他	0	
令和6年度	電話相談	27	85
	来所相談	57	
	その他	1	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

検査 \ 年度	HIV 検査	クラミジア 検査	梅毒検査	淋菌感染症 検査	B 型肝炎 検査	C 型肝炎 検査
令和4年度	-	-	-	-	-	-
令和5年度	154	145	153	145	152	152
令和6年度	256	241	252	241	256	256

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年 2 回実施し、健康の保持増進を図った。

(1)被爆者手帳交付状況

表4-(1)被爆者手帳交付状況 (単位:件)

年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和4年度	156(5)	-	3	-	5	152(5)
令和5年度	152(5)	-	1	1	9	143(5)
令和6年度	143(5)	-	2	3	8	134(5)
習志野市	52(1)	-	-	2	2	48(1)
八千代市	58(2)	-	2	1	4	55(2)
鎌ヶ谷市	33(2)	-	-	-	2	31(2)

(注)()は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2)被爆者健康診断実施状況

表4-(2)被爆者健康診断実施状況 (単位:人)

年 度	施 設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
令和4年度	保健所	前期	-	-	-	-
		後期	-	-	-	-
	委託医療機関			-	11	-
令和5年度	保健所	前期	152	10	6.6	3
		後期	152	11	7.2	7
	委託医療機関			-	21	-
令和6年度	保健所	前期	143	9	6.3	7
		後期	143	7	4.9	5
	委託医療機関		143	17	11.9	10

(3)原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4-(3)原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位:件)

区分 \ 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総 数	135	126	124
医 療 特 別 手 当	5	5	6
特 別 手 当	2	2	2
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	119	112	102
保 健 手 当	2	2	2
介 護 手 当	-	1	1
葬 祭 料	7	4	9
健 康 手 当	128	122	113

(注)健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。